

日本産フグ輸出拡大に向けたアンケート 集計結果



「国際ふぐ協会」事務局
エグジビション テクノロジーズ株式会社
〒107-0062
東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館8階
TEL. 03-5775-2855 FAX. 03-5775-2856

1、はじめに

水産庁と協議の上、日本でフグを取り扱っている主な業者に日本産フグの輸出拡大のに向けたアンケートを実施しました。

ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。下記にアンケートの集計値と所感を掲示いたします。

実施期間：2020年8月～11月

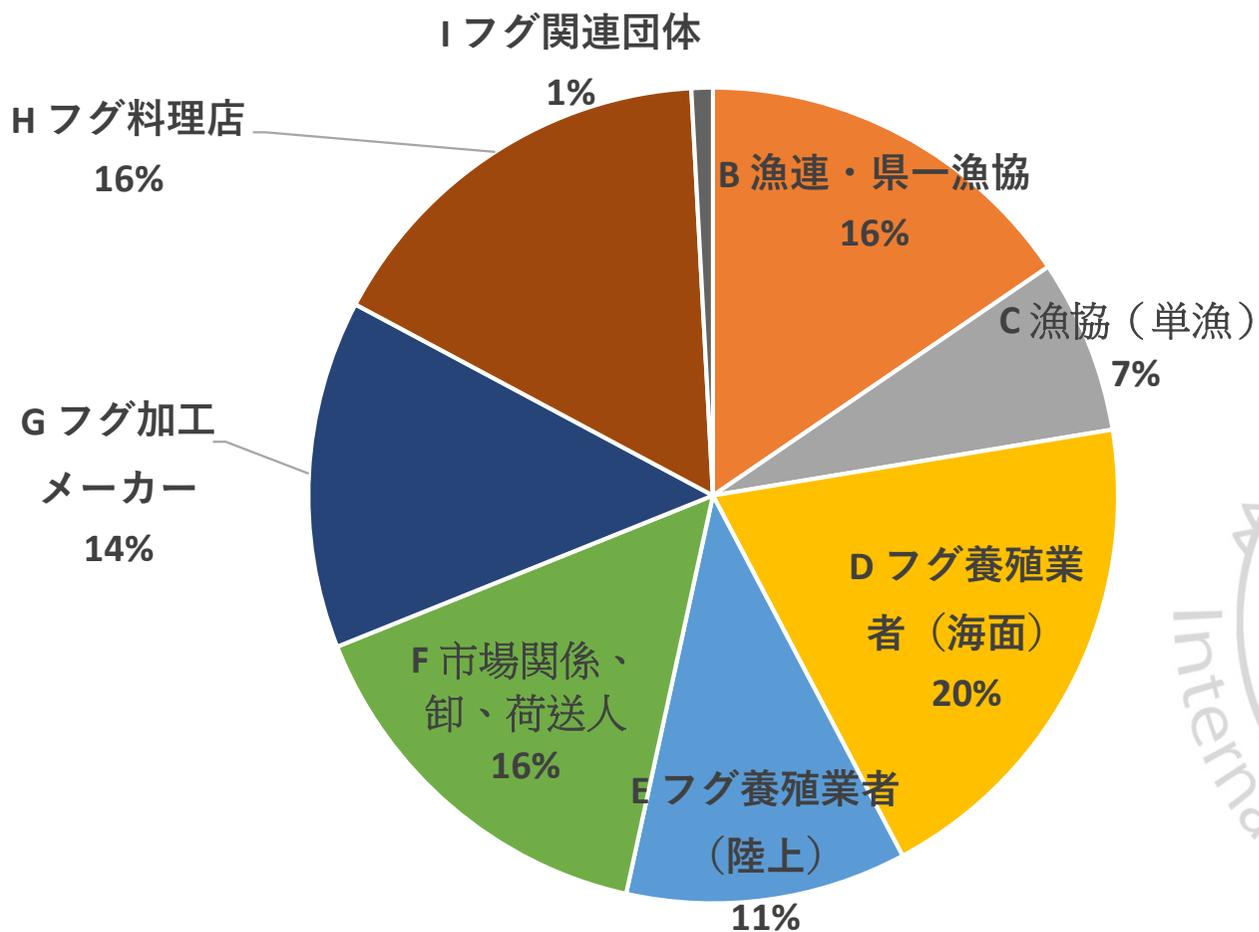
総回答数：119件



1、集計結果

1) 皆様の主な業種について教えてください。

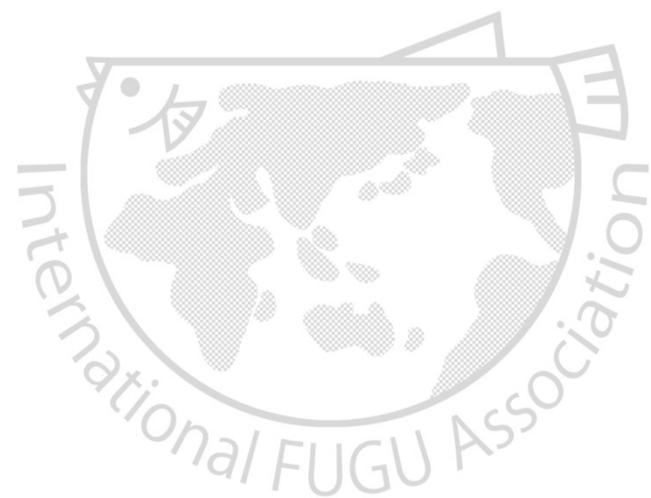
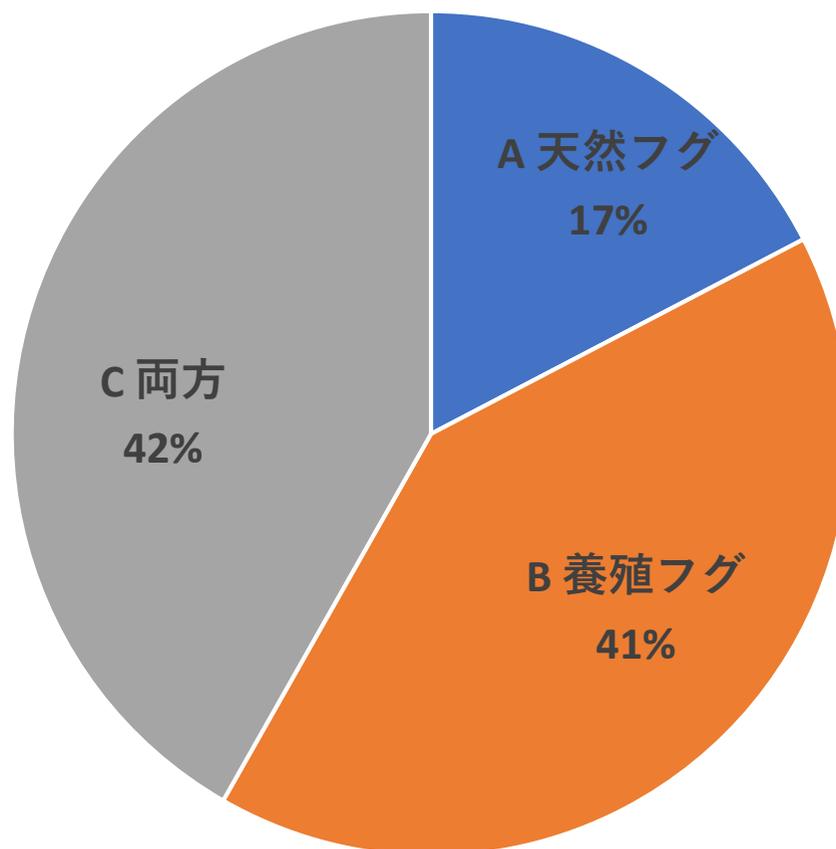
A 漁業者団体（全国レベル）、B 漁連・県一漁協、C 漁協（単漁）、D フグ養殖業者（海面）、E フグ養殖業者（陸上）、F 市場関係、卸、荷送人、G フグ加工メーカー、H フグ料理店、I フグ関連団体



1、集計結果

2) 取り扱われているフグについて教えてください。

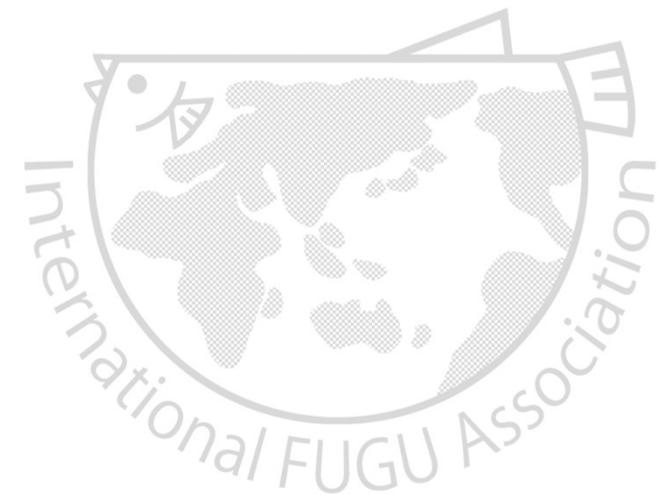
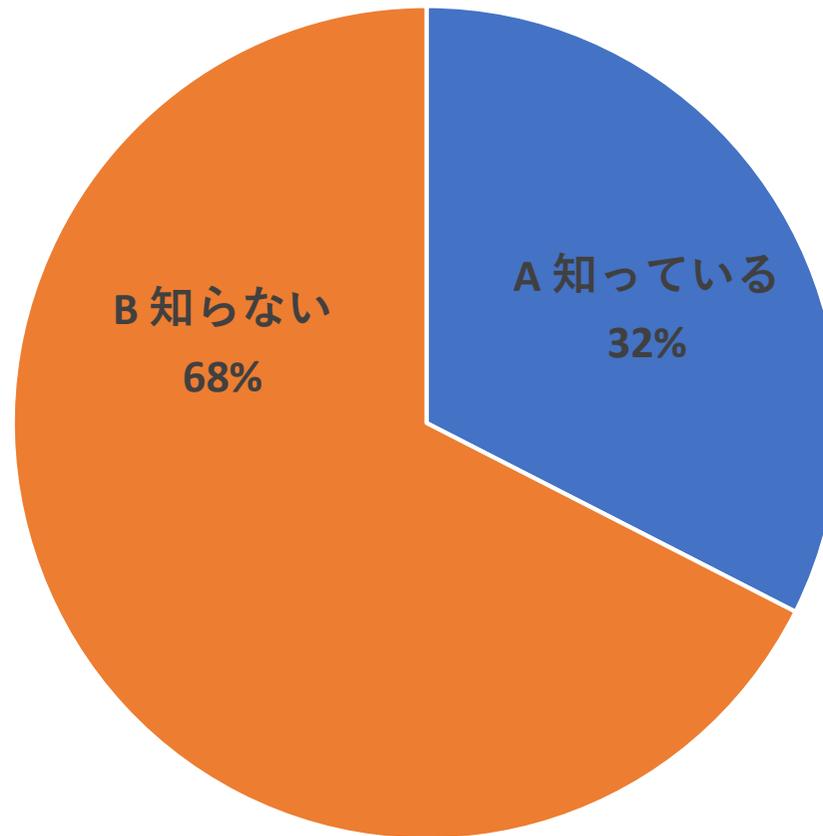
A 天然フグ、B 養殖フグ、C 両方



1、集計結果

3) 現在、シンガポールは日本産の食用フグ2 2種のうち、その筋肉部のみを輸入可としている（筋肉部のみで、白子や皮、ヒレは輸入不可）ことを知っていますか？

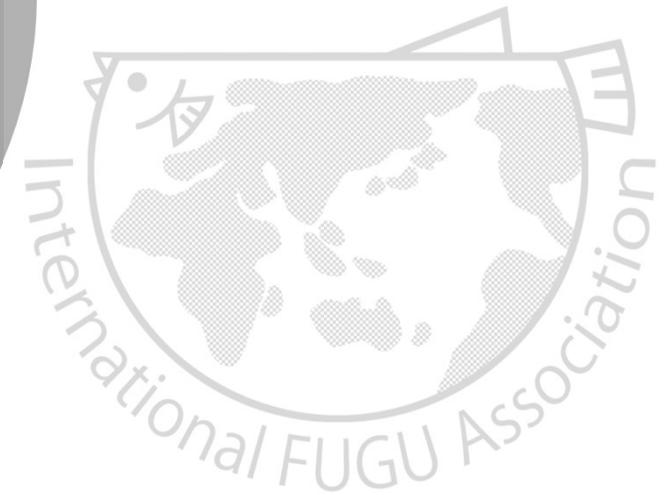
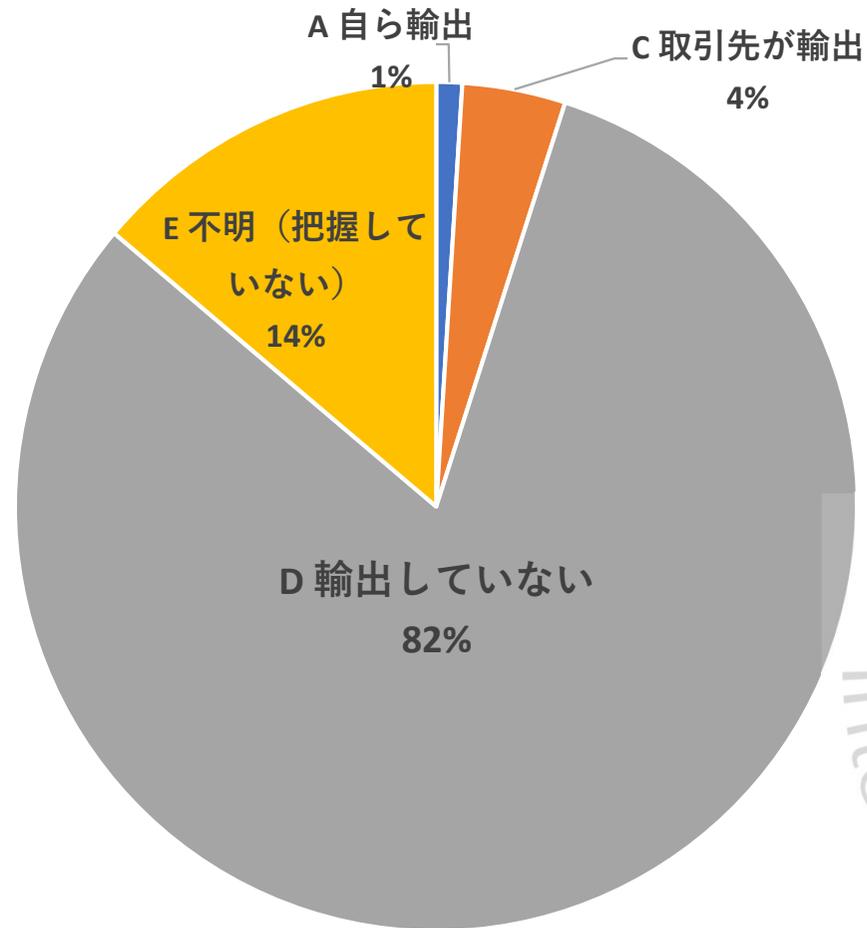
A 知っている、B 知らない



1、集計結果

4) シンガポールへ直近1年程度の間にフグの筋肉部を輸出したことがありますか？

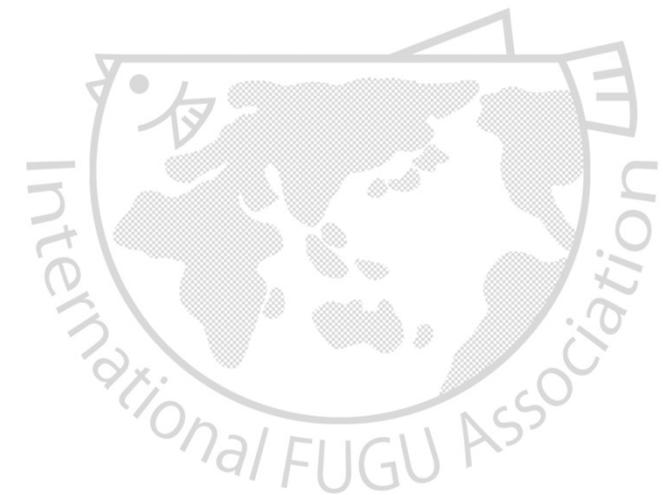
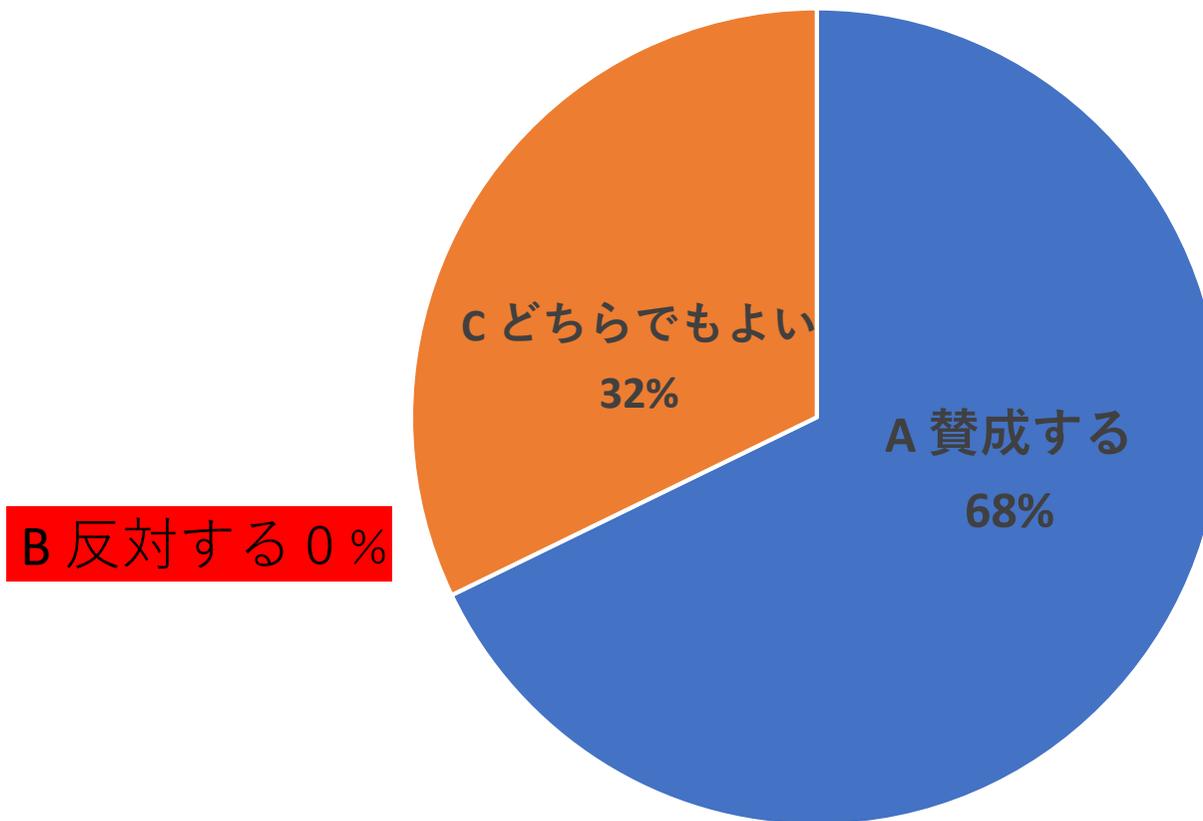
A 自ら輸出、B 傘下会員等が輸出、C 取引先が輸出、D 輸出していない、E 不明（把握していない）



1、集計結果

5) 昨年、シンガポール政府担当者から当協会に対し、「養殖フグ」に限った輸入について質問がありました。シンガポールが、現状の日本産のフグの筋肉部に加え、まず「養殖フグ」の白子や皮、ヒレの輸入解禁を検討するとしたら賛成しますか？

A 賛成する、B 反対する、C どちらでもよい



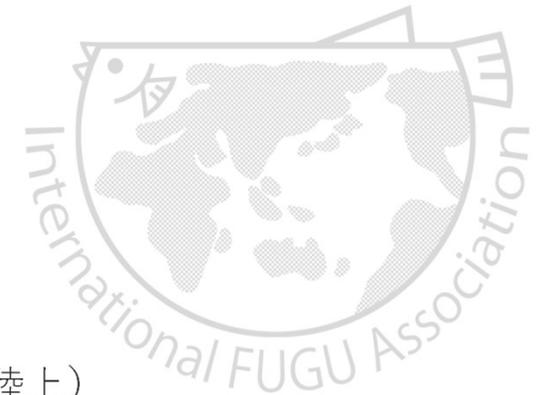
1、集計結果

5) 昨年、シンガポール政府担当者から当協会に対し、「養殖フグ」に限った輸入について質問がありました。シンガポールが、現状の日本産のフグの筋肉部に加え、まず「養殖フグ」の白子や皮、ヒレの輸入解禁を検討するとしたら賛成しますか？

A 賛成する、B 反対する、C どちらでもよい

<その理由は>

- 将来的に世界へ広めたいと思っています。/フグ加工メーカー
- 様々な部位のおいしさを知っていただきたいです。/フグ養殖業者（陸上）
- 養殖フグがシンガポールで安全と認められれば、天然フグに対する考え方なども変わっていくと思うので、まず養殖ふぐを輸出することは一番の最短ルートになるのではないかと考えます。/フグ加工メーカー
- 安全な食材であるため、輸出に賛成します。/フグ加工メーカー
- 日本のフグが海外で食べられることは、日本の魚食普及にもつながるため、賛成です。/市場関係、卸、荷送人
- フグの美味しい部分をもっと広めたいです。/市場関係、卸、荷送人
- 賛成ですが、中国への輸出を目指すべきだと思います。また、国際認証から考えるべきだと思います。/市場関係、卸、荷送人



1、集計結果

5) 昨年、シンガポール政府担当者から当協会に対し、「養殖フグ」に限った輸入について質問がありました。シンガポールが、現状の日本産のフグの筋肉部に加え、まず「養殖フグ」の白子や皮、ヒレの輸入解禁を検討するとしたら賛成しますか？

A 賛成する、B 反対する、C どちらでもよい

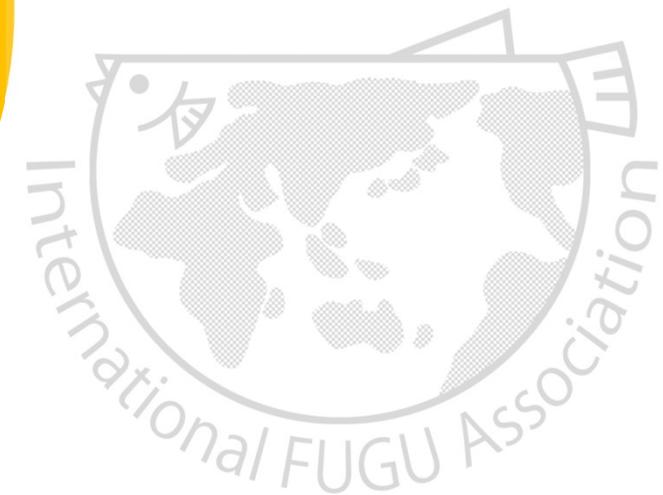
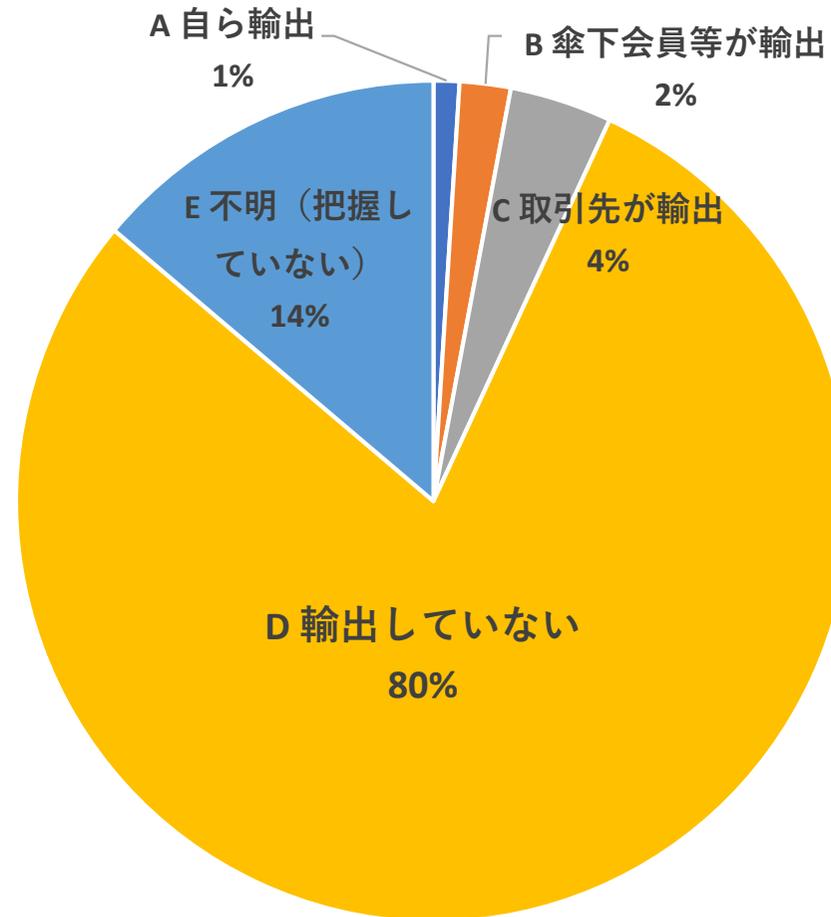
<その理由は>

- 消費の低下からフグ商材全体の需要が弱まり、価格の低迷が続いている中（白子、ヒレ含む）、国内での消費の限界を感じています。シンガポールが扱いの難しいフグ商材でどの程度のマーケットになるか分からないが、販路の拡大として大いに賛成です。/市場関係、卸、荷送人
- フグ食が広まれば、海外でのビジネスチャンスにつながると考えます。/市場関係、卸、荷送人
- 養殖トラフグの全体（みがき+白子+皮・ヒレ）を使用してもらえれば、効率よく納品が可能のため、賛成です。/市場関係、卸、荷送人
- 自店舗での販売、卸先への販売ができ、販路拡大へつながるので賛成です。/フグ料理店
- 丸体のままではなく、除毒処理しているものであれば安心なので、ふぐ食の需要を高めるには、好機かと思えます。/市場関係、卸、荷送人
- フグ料理の更なる普及に必要だと思えます。/市場関係、卸、荷送人
- おおむね賛成だが、輸出を解禁することで、国内の供給量が減り、単価があがることになれば、反対する。/フグ料理店

1、集計結果

6) 直近1年程度の間に、シンガポール以外の国・地域にフグを輸出したことがありますか？

A 自ら輸出、B 傘下会員等が輸出、C 取引先が輸出、D 輸出していない、E 不明（把握していない）



1、集計結果

8)フグの輸出に関してご意見があれば自由に記入ください。

- フグの輸出に通じて、安定した収益の確保を期待しています。/漁協（単漁）
- 日本国内のフグの相場価格は低下しつつ、今年はコロナ禍の関係で、困っているフグ業者はたくさんいますので、今後高品質の日本産フグを輸出拡大できましたら、収益の確保に繋がります。/フグ養殖業者（陸上）
- 中国産のふぐを取り扱っていますが、今年は中国産ふぐの輸入通関がなかなか難しい状況です。/フグ加工メーカー
- アジア、ヨーロッパからも問い合わせがあります。日本で食されている為、注目の食材と考えています。輸出の方法、一緒に検討して頂きたいです。/フグ料理店
- 日本のフグは高い基準に則って除毒処理されているので、輸出しても安心安全で食べられます。フグの良さを広める意味で、フグ白子焼やヒレ酒等、日本では当たり前前のフグ商材をシンガポールだけでなく、世界各地でも味わえれば良いかと思えます。/市場関係、卸、荷送人
- 販路拡大として素晴らしいと思えます。国内需要が減る中、国レベルで考えていけないといけない課題であると思えます。/漁連・県一漁協



1、集計結果

8)フグの輸出に関してご意見があれば自由に記入ください。

- 近年、弊社が運営する天然とらふぐ専門店へのインバウンドの来店が著しく（コロナ以前）、身をもってニーズがあることに気付きました。海外向けに輸出し、日本国のふぐ文化を発信していただけたらと思います。/市場関係、卸、荷送人
- 日本、中国、韓国以外の国でもふぐの消費量が増えることを切に願います。日本の料理方法だけではなく、現地の人に会った料理方法で「ふぐ」を食してほしい。/フグ加工メーカー
- 国内需要が弱まっているので、海外で和食文化がブームになっている今のうちにフグ食文化を海外に広げて水産業界を盛り上げてほしいです。/フグ加工メーカー
- コロナ禍で売れ行きが悪くなるが、若い人の良い考えを期待します。/市場関係、卸、荷送人
- 毒魚＝危険というイメージを1つずつ良いイメージにしていきたいです。/市場関係、卸、荷送人
- これまで輸出をしていない事業者にも分かりやすく輸出までの流れを確立させてくれればうれしいです。/フグ養殖業者（海面）
- 国際的にフグの食文化が拡大できることを期待しています。/市場関係、卸、荷送人



2、所感

おそらく日本で初めてとなる全フグ業界へのアンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。

フグは毒魚であるため海外では流通及び食用が禁止となっている国がほとんどです。（現在条件はありますが日本からフグ加工品を輸出できる国はアメリカ、シンガポール、マレーシア、ロシアのみです。）本アンケートは各フグ業種に満遍なく行えたと感じております。

国内の需要が減っている中で全体的に日本産フグの輸出に関心が高まっています。但し、フグ料理店ではインバウンドへの興味は高いものの、輸出には関心がない結果となりました。

問3では養殖業者やフグ料理店など直接フグの輸出に関わっていない方々にもアンケートしたので、「シンガポールは筋肉部位のみが輸入可能である」ことを知らない方が多かったようですが、今回のアンケートにより正しい理解が進んだと考えております。

問6のシンガポールへ養殖フグからの輸出可否について反対する意見が0%であったことはフグ業界の総意と受け取ります。

速やかに日本国政府へシンガポール向け日本産フグ加工品輸出の仕組み作りを進言したいと思っております。

ご覧の通り各社・団体からのコメントはとても熱いものを感じました。当協会への期待と責任も感じております。

今後とも国際ふぐ協会の活動にご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。ありがとうございました。



「国際ふぐ協会」 会長 古川幸弘